

## オレゴン州：小麦作柄と気象状況

2011年10月23日現在

**概況** オレゴン州の2011年10月23日に終わる1週間の気象は、この時期としては温暖な乾燥気象であった。Willamette Valleyの最高気温は70~77度F、最低気温は37~45度Fであり、平均気温は平年を4~10度F上回った。1週間の降水量は0.00~0.06インチであった。NC地区の日中の気温は67~74度F、最低気温は31~35度Fであり、平均気温は平年を5度F上回った。1週間の降水量は0.01~0.02インチであった。1週間の州平均農作業稼働日数は6.5日(前週:5.1日)であった。Topsoil及びSubsoilの土壌水分は前週より多少減少した。2012年産冬小麦の播種は、温暖・乾燥気象の下で順調に進み、Willamette Valleyでも終盤となり、全州の圃場の80%(昨年同期:93%、5年平均:85%)にて終了し、33%にて出芽した。NC地区ではUmatilla郡では冬小麦の播種は完了したが、Sherman郡では播種が遅れている圃場が目立った。既に播種された圃場では順調に出芽しているが、播種の遅れは低収量となる恐れがある。出芽後の小麦の作柄は48%が“Good”、4%が“Excellent”であり、この数値は今年の作柄評価より低い。温暖な気温が幼苗の生育に良い影響を与えていた。

### 2011年10月23日現在：土壌水分(\*)

(%)		Very short	Short	Adequate	Surplus
Topsoil	This week	8	17	73	2
	Last week	5	18	75	2
Subsoil	This week	11	28	61	0
	Last week	8	32	60	0

### 2011年10月23日現在：冬小麦の生育状況(\*)

(%)	This week	Last week	Last year	5-Yr. Average
Planted	80	66	93	85
Emerged	33	27	59	48

### 2011年10月23日現在：冬小麦の作柄状況(\*)

(%)	Very poor	Poor	Fair	Good	Excellent
This week	0	0	48	48	4
Last week	NA	NA	NA	NA	NA
Last year	0	0	33	62	5

\*) Source: National Agricultural Statistic Service, USDA-Oregon Field Office. 5-yr average means average of 2006,2007,2008,2009 and 2010 crop years

以上